

Pressrelease  
茅ヶ崎市美術館

# 明治を歩く

湘南と武蔵野

府中市美術館  
コレクションを中心に

歩く僕と  
遷る風景  
自然と景観を  
めぐる100年

2014年  
9月7日(日)～  
11月3日(月・祝)



IPPOくん



吉田 博《府中》制作年不詳 府中市美術館蔵

明治期の画家たちが湘南や武蔵野などの郊外をどのように歩き描いたのか、  
府中市美術館のコレクションを中心に当館収蔵の湘南風景画を交えてご紹介します。

### 展覧会概要

明治に入り鉄道や街道が整備されると人々はより気軽に旅ができるようになり、画家たちにとって身近な風景も描く対象になりました。洋画教師・フォンタネージ（1818-1882）のもとで学んだ小山正太郎（1857-1916）は画塾・不同舎を率い、生徒たちは新たに開発された東京郊外や遠方を旅し新鮮なまなざしで風景をとらえ「道路山水」と呼ばれる写生画（道路を中心に据え両側の樹木や家屋で遠近感を示す作品）を残しました。不同舎とも関わりがある小説家・国木田独歩（1871-1908）の『武蔵野』（1898）に代表されるように、画家だけでなく文学者の間でも素朴な自然にロマンを見いだす新しい表現が生まれてきました。独歩がその短い生涯を閉じた「東洋一のサナトリウム」南湖院がある湘南・茅ヶ崎もまた明治以降新たに開発された郊外です。別荘地、保養地として有名になった茅ヶ崎には「オッペケペー節」や新派劇の創作者で知られる川上音二郎（1864-1911）や画家・萬鐵五郎（1885-1927）をはじめ多くの芸術家に移り住みました。本展では優れた日本近代洋画をコレクションする府中市美術館のご協力のもと、それまで名所絵的に描かれることが多かった江戸（東京）の風景画の主題が明治以降どのように変化したのかをたどるとともに、不同舎の代表的な画家・鹿子木孟郎（1874-1941）の「道路山水」を通して彼らが追求した美意識を紹介します。また茅ヶ崎ゆかりの国木田独歩や川上音二郎らの関わりを交えながら萬鐵五郎らによる茅ヶ崎や周辺の風景画を展示します。およそ 130 点の作品により明治の洋画家や文学者が歩いて目にした光景を、本展のキャラクター「IPPO くん」のナビゲートにより私たちも旅してみましょ。

### 展示構成

本展では優れた日本近代洋画をコレクションする府中市美術館の協力のもと『①江戸東京そぞろ歩き』『②「明治の写生」—美術と文学— 武蔵野風景』『③湘南への旅』の三部門に分け、それまで名所絵的にとらえられていた江戸（東京）の風景が明治以降対象や地域の点でどのように変化したのかをたどるとともに、武蔵野を歩いた不同舎の代表的な画家・鹿子木孟郎（1874-1941）の「道路山水」を通して彼らが追求した美意識を紹介します。

### 見どころ

洋画草創期の若い画家たちがどのようなまなざしで湘南や武蔵野といった郊外の風景を捉え、描き出したのかを作品を通して彼らの足跡をたどることにより、当時の彼らが捉えた情景の中をまるで旅をしているかのように感じることができる展示です。

### 主な作家

小山正太郎（1857-1916）、黒田清輝（1866-1924）、藤島武二（1867-1943）、鹿子木孟郎（1874-1941）、吉田博（1876-1950）、萬鐵五郎（1885-1927）、吉田ふじを（1887-1987）その他茅ヶ崎ゆかりの作家も紹介します。

### 展覧会情報

展覧会名	明治を歩く—湘南と武蔵野
会 期	2014年9月7日（日）—11月3日（月・祝）
開館時間	10:00—18:00（入館は 17:30 まで）
休 館 日	9月8日（月）、16日（火）、17日（水）、22日（月）、24日（水）、29日（月） 10月6日（月）、14日（火）、15日（水）、20日（月）、27日（月）
観 覧 料	一般 500 円（400 円）・大学生 300 円（250 円） 高校生以下、市内在住 65 歳以上、市内在住障害者およびその介護者は無料 （ ）内は 20 名以上の団体料金
会 場	茅ヶ崎市美術館 展示室 1・2
主 催	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団
協 力	府中市美術館

[同時開催] 川上音二郎生誕 150 年記念 世界を歩いた！音貞展

主催：公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

会場：茅ヶ崎市美術館 展示室 3

会期：2014年9月7日（日）—9月28日（日）

概要：茅ヶ崎市美術館では 2011 年、美術館の土地に縁の明治期の俳優夫婦、川上音二郎、貞奴について展覧会を開催しましたが、本年、音二郎の生誕 150 年を迎え、あらためて夫妻の欧米公演など前人未到の業績を顕彰する資料展を開催いたします。新出写真資料等も展示いたします。

主な出品作品

明治を  
湘南と武蔵野  
歩く



1



5



2



3



4



6

1. 鹿子木孟郎《綾瀬》1893(明治26)年
  2. 沼辺強太郎《農村の道》制作年不詳
  3. 吉田ふじを《少女と網を持つ少年》1902(明治35)年
  4. 黒田清輝《大磯風景》制作年不詳
  5. 萬鐵五郎 題不明(海岸へと続く松林)制作年不詳
  6. 小山正太郎《猿橋》制作年不詳
- (1-4,6, 府中市美術館蔵 5, 茅ヶ崎市美術館蔵)

広報用に作品画像をご用意しています。  
広報担当までお問い合わせ下さい。

茅ヶ崎市美術館  
0467-88-1177 広報担当：池田香子

### イベント

#### ● ミニコンサート

「明治に響いたケルトの調べ  
スコットランドやアイルランドのメロディー」  
日時：2014年9月15日(月・祝)14:00～  
出演：大竹奏氏(フィドル)、松里俊明氏(ファゴット)  
会場：茅ヶ崎市美術館 エントランスホール  
料金：無料  
申込：不要。直接会場へお越しください(席数約50席)。

#### ● 実技講座 「風景を描く～湘南と武蔵野～」

内容：風景画についての技法説明をはじめ、茅ヶ崎市美術館と府中市美術館の周辺の風景を描きます。原良介氏による下描き無し、3原色の絵の具のみで描くちょっと変わった作品に仕上げます。  
日時：2014年9月21日(日)、9月28日(日)、10月12日(日)  
いずれも13:00～16:00(全3回)  
講師：原良介氏(画家)  
会場：1・2日目＝茅ヶ崎市美術館 アトリエ、高砂緑地  
3日目＝府中市美術館(住所：東京都府中市浅間町1-3)  
※3日目は現地集合となります。  
対象：小学生以上 ※小学生のお子様は保護者同伴でお願いします。  
定員：16名(申込制/先着順)  
参加費：800円  
持ち物：スケッチブック(B4サイズ以下のもの)

#### ● 記念講演会 「近代文学における風景の発見 - 永井荷風を中心に」

講師：川本三郎氏(評論家)  
日時：2014年10月5日(日)14:00～  
会場：茅ヶ崎市美術館 エントランスホール  
申込：不要。直接会場へお越し下さい。

#### 【申込制のイベントについて】

2014年9月7日(日)10:00より、美術館受付または電話にてお申し込みください。詳細はお問い合わせ下さい。

#### ● ゲストトーク 「描かれた武蔵野」

講師：志賀秀孝氏(府中市美術館学芸係長)  
※小川館長とのトークセッション  
日時：2014年9月14日(日)14:00～  
会場：茅ヶ崎市美術館展示室  
参加費：無料(ただし、観覧券が必要です)  
申込：不要。直接会場へお越し下さい。

#### ● ギャラリートーク

内容：当館スタッフによる展示作品の解説  
日時：①2014年10月13日(月・祝)、②10月26日(日)、  
③11月1日(土) いずれも14:00～  
会場：茅ヶ崎市美術館 展示室1・2  
料金：無料(ただし、観覧券が必要です)  
申込：不要。直接会場へお越し下さい。

#### ● 造形ワークショップ 「組紐体験講座～湘南の風景を組む～」

内容：丸台を使って湘南の海をイメージした組紐のストラップ制作と、組紐と色のお話をします。  
日時：2014年10月10日(金)13:00～15:30  
講師：道明三保子氏(文化学園大学名誉教授)  
会場：茅ヶ崎市美術館 アトリエ  
対象：どなたでも  
定員：20名(申込制/先着順)  
参加費：1,000円

#### ● 0歳からの家族鑑賞会 赤ちゃんと「絵の旅へ」

内容：赤ちゃんとそのご家族のための鑑賞会。  
日時：①2014年10月18日(土)14:00～15:00  
②2014年10月21日(火)10:30～11:30  
講師：富田めぐみ氏(アートケアひろば会長)  
会場：茅ヶ崎市美術館 展示室1・2、アトリエ  
対象：①0歳以上(おもに園児・小学生とその保護者)  
②0歳以上(おもに未就園児とその保護者)  
定員：各回30名(申込制/先着順)  
参加費：無料(ただし、保護者は観覧券が必要です)

### 美術館案内

#### 茅ヶ崎市美術館

〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北1-4-45

※市立図書館隣り、高砂緑地内

- 徒歩 JR茅ヶ崎駅南口より高砂通りを南へ向かい徒歩約8分です。
- バス 同駅南口よりコミュニティバスえぼし号をご利用ください。  
のりば ①中海岸南湖循環市立病院線に乗車(約1分)し、  
②図書館前で下車、高砂緑地入口まで約70mです。

### 広報問合せ

#### 茅ヶ崎市美術館

TEL: 0467-88-1177 / FAX: 0467-88-1201

e-mail: chigasakimuseart@chigasaki-arts.jp

展示担当：月本寿彦・竹上早奈恵 広報担当：池田香子